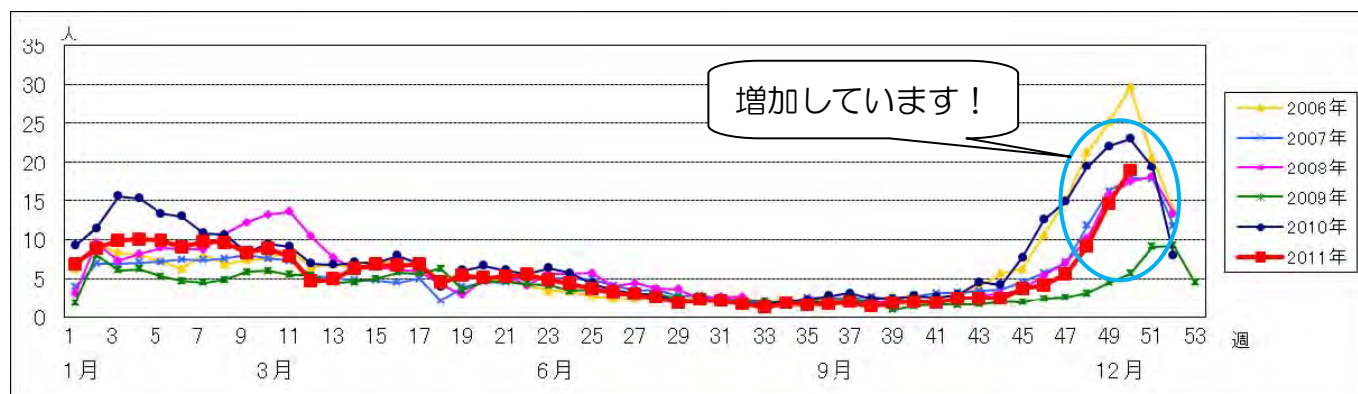


感染性胃腸炎が流行しています

- ◇ 横浜市では 12 月に入り、感染性胃腸炎の報告数が大幅に増加しています。
- ◇ 感染性胃腸炎は、ノロウイルスなどの感染が原因で、下痢、腹痛、吐気、嘔吐などを主症状とする冬季に流行する疾患です。
- ◇ 予防には手洗いや、便や吐物の適切な処理と次亜塩素酸を用いた消毒、食品の十分な加熱が重要です。

患者発生状況（感染症発生動向調査）

12 月 12 日～18 日の週（第 50 週）に横浜市全体で定点医療機関※あたり 18.86 と、3 週前の 5.54 から大幅に増加しています。区別では、神奈川区 38.83、磯子区 26.50、緑区 26.00、都筑区 23.33 で警報レベル 20.00 を上回る流行となっています。特に乳幼児や学童に多く発生しています。



※定点医療機関・・・定期的に患者発生状況を報告していただいている医療機関（市内約 90 か所）

ノロウイルスの予防方法

- ◆ 予防には手洗い、便や吐物の適切な処理と消毒、食品の十分な加熱が重要です。ノロウイルスの消毒には次亜塩素酸による消毒が有効です。
○次亜塩素酸の詳しい使用方法是こちら<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/punf/pdf/noro-yobou.pdf>
- ◆ 患者さんの便や吐物を処理する時は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。また、吐物の処理に際してノロウイルスが空気中に浮遊する危険があるため、十分な換気が重要です。
- ◆ カキなどの二枚貝を調理するときは、中心部まで十分に加熱しましょう。（中心温度 85℃、1 分以上の加熱が必要です）

学校保健安全法での取り扱い

学校保健安全法では、出席停止について特に明確に定められた疾患ではありません。登園・登校は、嘔吐・下痢がおさまるなど、患者さんの体調をもとに医師に相談して判断しましょう。

症状が消失した後も、しばらくは便の中にウイルスが排出される可能性があるため、回復後も手洗いが大切です。

ノロウイルスによる 感染性胃腸炎にご注意ください！

【 感染予防のポイント 】

調理の前や食事の前、トイレの後、汚物処理の後などには、
石けんと流水で30秒以上手を洗いましょう。

【手洗いのポイント】

爪を短く切る。指輪や時計などを外す。

石けんを十分泡立て、爪ブラシなどを使用して手指を洗淨する。

すすぎは温水による流水で十分に行う。

清潔なタオル又はペーパータオルで拭く。



ウイルスに汚染されている可能性のある食品や加熱が必要な食品は
中心温度85℃で1分以上加熱しましょう。

ノロウイルスの消毒には、次亜塩素酸ナトリウム(塩素系の漂白剤など)
を使用しましょう。(エタノールや逆性石けんはあまり効果がありません。)



調理器具は洗剤で十分に洗淨し、0.02%次亜塩素酸ナトリウムで浸すように拭きましょう。
糞便や嘔吐物を片付けるときには、処理に使用したペーパータオル等は0.1%、処理後の床は0.02%の
次亜塩素酸ナトリウムで消毒しましょう。

		希釈濃度(使用時の濃度)	
		0.02%	0.1%
製品の 塩素濃度	1%	50倍 水1 + 原液20m	10倍 水1 + 原液110m
	6%	300倍 水1 + 原液3.3m	60倍 水1 + 原液17m
	12%	600倍 水1 + 原液1.7m	120倍 水1 + 原液8.4m

めやす・・・市販の塩素系消毒薬は5～6%が多い。ペットボトルのキャップ1杯は約5m。

まな板や包丁、食器、ふきん等は、
熱湯(85℃以上)で1分の加熱が有効です。



下痢や嘔吐等の症状がある場合は、食品を直接取り扱わないようにしましょう。
汚物や吐物の処理をする時は、使い捨て手袋等を着用し、処理後は手を洗いましょう。

また、ノロウイルスに感染した場合、回復してから1週間、長いと1か月程度はウイルスの
排出が続くことがあるため、手洗い等の感染防止策が必要です。

【 参考リンク 】

- ノロウイルスに関するQ&A(厚生労働省)(PDF)
<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html>
- ノロウイルス感染症とその対応・予防(家庭等一般の方々へ)(国立感染症研究所感染症情報センター)
<http://idsc.nih.gov/jp/disease/norovirus/taio-a.html>
- 社会福祉施設等におけるノロウイルス対応標準マニュアル(東京都)(PDF)
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/noro/manual.html>